

水道の主要事業・施策について

1 整備計画

羽島市水道整備計画に基づき、事業を進めております。

令和3年度が第3次中期計画の最終年度となっており、令和4年度以降の計画を策定します。

表 1-1 羽島市水道整備計画

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
羽島市水道整備計画 (10年計画)	← 第1期 →										← 第2期 →									
中期計画 (5年計画)	← 第1次 →					← 第2次 →					← 第3次 →					← 第4次 →				

2 令和4年度の主な事業内容

2-1 基幹施設の更新：桑原水源地更新工事

整備計画に基づき、各水源地は耐震化を進めております。

表 2-1 (1) は、各配水池の整備計画を示します。

表 2-1 (2) は、各配水池の容量を示します。

表 2-1 (1) 配水池の整備計画

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
江吉良水源地	→ 工事完了					
小熊水源地	→ 設計	→ 工事				
桑原水源地		→ 設計・用地取得			→ 工事	

表 2-1 (2) 配水池の容量

	容量		
	既設配水池	新設配水池	合計
江吉良水源地	1,510m ³	3,000m ³	4,510m ³
小熊水源地	4,000m ³	2,000m ³	6,000m ³
桑原水源地	2,000m ³	3,000m ³	5,000m ³
合計	7,510m ³	8,000m ³	15,510m ³

●桑原水源地更新工事概要

工期：令和2年6月24日～令和4年9月30日

概要：容量 3,000 m³ 内径 26.9m 有効水深 H=5.3m

(赤色：新設配水池、赤色：新設配管、青色：既設)

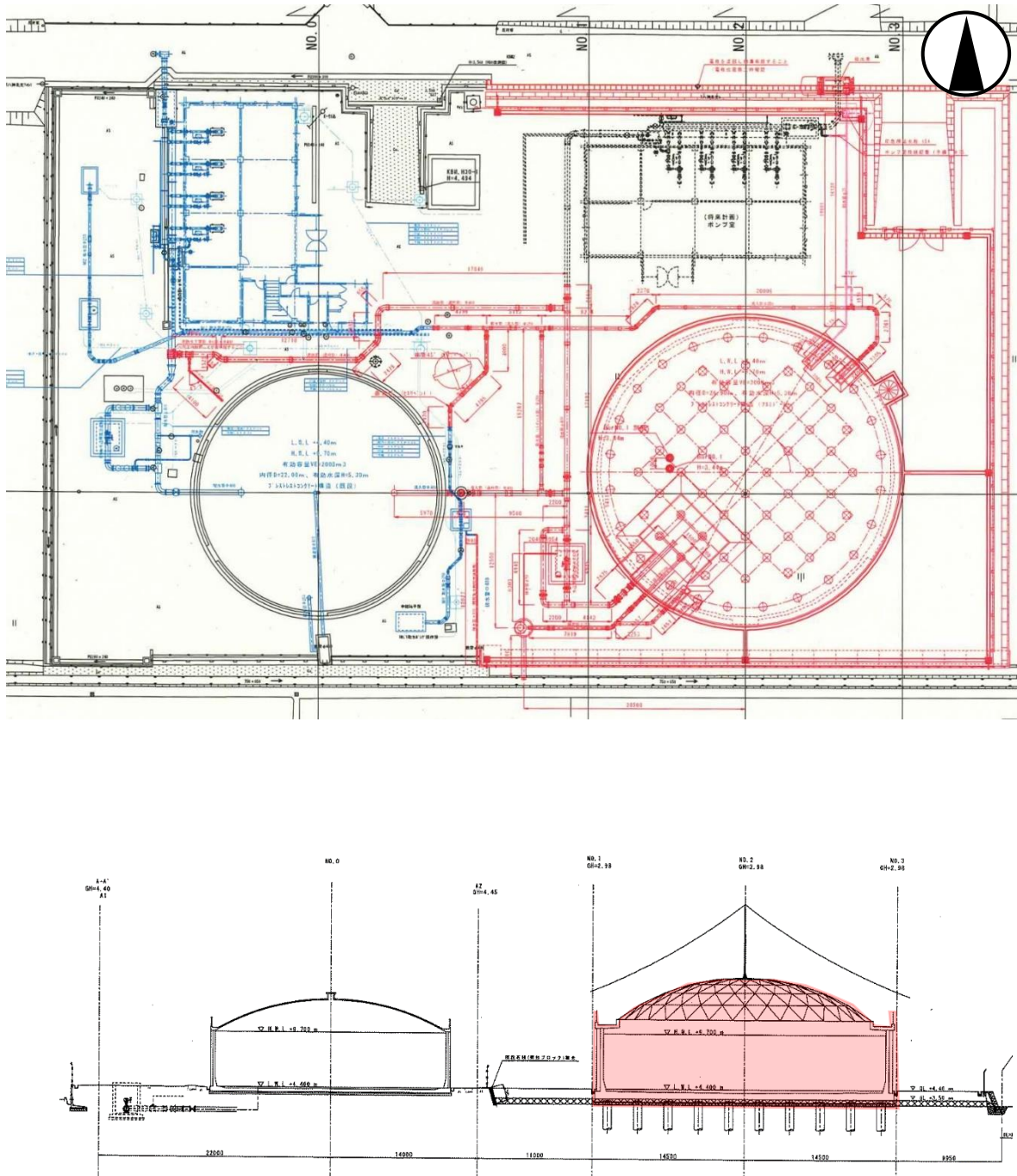


図 2-1 計画平面図・断面図

2-2 基幹管路の更新：耐震化工事

整備化計画に基づき、基幹管路は耐震化を進めております。

- 基幹管路 : 口径 200mm 以上の管
- 計画延長 : 約 64.5km
- 布設延長 : 約 29.0km (令和 3 年度末※見込)
- 耐震適合率 : 44.9% (令和 3 年度末※見込)

令和 4 年度計画：布設延長 2.0km 耐震適合率 50.0%

表 2-2 基幹管路の耐震化目標

基幹管路 耐震適合率	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019) 六次総 目標 37%	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022) 国目標 50%	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025) 国目標 54%	R8 (2026)	⇒R18 (2036)
計画	34.7	37.8	38.1	41.5	44.9	50.0	54.2	58.4	62.5	66.4	100.0
実施	35.6	39.0	39.2	41.5	44.9	50.0					

2-3 配水管布設工事

給水装置の新設等の申請や水道の効率的、安定的な供給のため、配水管の布設工事を行っております。

令和 4 年度は、昨年度に引き続き福寿町平方地区の土地区画整理区域内の布設工事に伴う布設工事を行います。

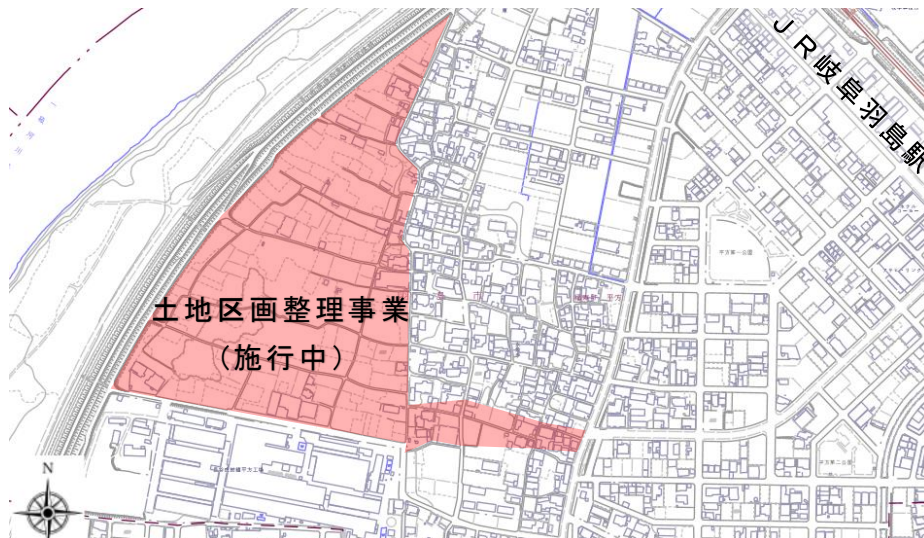


図 2-3 福寿町平方地区